

要請番号 (JL02123A15)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カンボジア	G238 料理		個別	新規	2年	・ 2023/4 ・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

労働職業訓練省

2) 配属機関名（日本語）

カンボジア国立技能専門学校

3) 任地（プノンペン都 サムラウン クラム） JICA事務所の所在地（プノンペン）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車 で 約 1.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は2005年に設立され、職業訓練学校としては国内最大規模である。観光・土木工学・建築学・自動車工学・電気工学・電子工学・機械工学・コンピュータ科学の8学部で構成されている。大学院も併設されており、職業訓練校であると同時に学術研究機能も併せ持っている。全学生数は約5,000名、教師総数は約300名。観光学部、電気工学部、土木工学部、自動車学部、機械工学部からJICA海外協力隊が求められている。2022年10月より、電子工学部で電子工学隊員が活動中である。National Polytechnic Institute of Cambodia

【要請概要】

1) 要請理由・背景

観光学部には4年の大学課程と2年のディプロマコースが設定されており、現在の学生数は前者が10～25名、後者が25～30名程度。1年間は4学期で構成され、年間授業数のうち、理論は約4分の1に過ぎず、残りは実習時間である。実習では、中国料理・韓国料理・西洋料理・鉄板焼きなどに加えて、製菓・製パン、コーヒー技術、ケーキデコレーションなども教えている。また理論では調理場管理、料理用英単語などを学ぶ。過去にJICA海外協力隊が支援し教師たちは日本料理の基礎を学んだが、現在鉄板焼き以外の実習は行われていない。そこで再度の支援を受けることで知識・技術を定着させることに加えて、日本風のパンは現地で人気が高いことから要請が出された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

実際の活動内容は派遣時の状況を踏まえ、配属先と話し合ってから決めます。直接学生へ教えるというよりは主に教師たちへ教え、教師たちの能力向上を目指します。

- 日本料理の基礎知識と日本料理数種の調理方法を教える
- 調理場の5S指導
- 可能な範囲で日本風のパン(アンパン、クリームパン、メロンパン、総菜パンなど)作りを指導

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

調理室、食堂型の教室

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・学科長(男性、40代)、副学科長(男性、30代)
- ・大学課程教師は12～13名ほど、ディプロマコースは5名

活動対象者:
・同僚の教師たち
・カウンターパートは、40代・女性

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	クメール語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（調理師）	[学歴]：（専門学校卒）	備考：教師を指導するため
[性別]：（ ）	備考：	[経験]：（実務経験）3年以上
		備考：教師を指導するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）	気温：（22～38℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可	電話可）	[水道]：（安定）

【特記事項】